

# こころる便り

第249号

令和2年12月

〒679-4343  
兵庫県たつの市新宮町大屋六六ハ一十二  
株式会社新宮運送グループ  
代表/木南 一志  
kiminami@shingu.co.jp  
電話079-1-75-1212



新宮運送ホームページ

## 美しい仕事を

「あなたの仕事は美しいですか？」と聞かれて「はあ？」というのが正直なところではないだろうか。仕事の効率や利益率を問われることはあっても、植木屋さんや剪定の仕事などで仕上がりの綺麗さを問われる以外に「美しい仕事」という評価で判断されることはあまりない。

平成9年に初めて経営方針を発表したとき、本音、本物の時代の幕開けになると弊社の得意先である日本触媒の創業者八谷泰造氏の言葉を紹介した。

「働くというよりは金を得る手段かもしれないが、しかし、それ以外に何かあるはずだ。そうでなければ人生はあまりにも寂しい。」

未熟な私には十分に表現することができなかつたが、付け焼き刃では時間とともににはがれてしまふと書き込んでいたことからすると、本物は続くということが頭では分かっていたようだ。

私が今お願いしているのは、自分がこの会社で生きた証を残そうということである。本社周辺の木には先輩諸氏の退職記念植樹の名札が下がっている。もう旅立たれた人も何人もある。掃除の合間に名札を見るたび、そんな人のおかげで今があると思える。

会社に利益を残そうと懸命に取り組むことは素晴らしいことではあるのだが、片方で「仕事の

美しさ」を感じることでできる人であってほしいと思う。懸命に取り組んでも、あなたのやった仕事が素晴らしいとほめてもらえることが私たちの仕事ではあまりない。クレームだけでは届くが、「ありがとう」と言ってもらえることはほぼない。時間に遅れることなく、数量を間違えずに品物が届くのは、当たり前のこと。そのうえ、直接お客様と触れ合えることもほとんどない。だから、仕事は金のためだけなのだと思います。だから、仕事は金のためだけなのだと思います。

「仕事の美しさ」を意識していくと、その仕上がりや全くと違うものになっていく。それは「美しさ」という一本の道が生まれてくるからなのだ。大きなことをやろうというのではない。小さなことに気づいて、美しいものとして仕事を終える。それが、何度も何度も、毎日毎日続けていくことで手直しのいらぬ仕事へと変わっていくようになる。一流といわれる仕事は美しいと私は思う。

SDGsという循環社会に必要なのは「美しい仕事」である。内戦の続くアフガニスタンで医療支援よりも大切だと「マルワリード水路」を自ら重機を運転して残した、中村 哲医師は「これは人間の仕事である。」と結んだ。

美しい仕事を残していきたい。

被災地にこころを寄せながら

木南 一志 拝

## 尋常小學校修身書 卷六 兒童用

### 第九課 進取の氣象

高田屋嘉兵衛は淡路の人で、子供の時から船乗となつて人に雇はれてゐましたが、後兵庫に出て回漕業を始めました。さうしてまだあまり人の行かなかつた北海道へまでも出かけて家業につとめたので、家もだんだん豊になりました。

其の頃ロシア人が千島に入り込むので、幕府は警備の役人を出し、また國後・擇捉への航路を開くために、特に熟練した船長を募りました。しかし北の海の海は浪風もはげしく寒氣も強くて航海が危険であらうと恐れて、誰一人應ずる者がありません。嘉兵衛は深く決心して進んで募に應じ、この困難な仕事を引受けました。

嘉兵衛はまづ國後島に渡りました。國後から擇捉へ渡る海上は殊に難所ですから、いろいろ苦心して潮流の模様を調べた結果、廻り路をすれば安全であることを見きはめたので、いよいよ船を出しました。しばらくすると霧が深くなつて行先も見えなくなり、その上始めての航路なので、水夫等はしきりに危険を氣遣つたが、嘉兵衛は自分の考へた通りに船を進めて、無事に擇捉島に着きました。さうして十分島内を視察して引返し、この航路の安全であることを役人に報告しました。次の年にもまた嘉兵衛は幕府の命を受けて擇捉島に渡り、所々に漁場を開いて土人に産業を授けました。

その後、嘉兵衛はロシアの軍艦に捕へられてカムチャツカに行き、それを機會に、その當時我が國とロシアとの間に起つてゐた争を解いて國の爲に功を立てました。

NPO法人 愛ランド様の協力で障害を持つ皆さんが宛名貼り、封入作業をしてお届けさせていただいております。